

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 防安-05 交通安全対策事業 <input type="checkbox"/> 支援部門									
主管課	市民安全課	関連課								
分野名	地域安全									
目標 (目標値)	・警察等関係機関、団体と連携して、交通事故を防止する。 ・交通安全計画の推進(交通事故による年間の死者数を0人とする)。									
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考					
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯						
	事業の対象者数	177,895人	177,224人	177,204人						
事業費(千円)	20,367	25,345	22,626							
運営資源状況	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	20,367	25,345	22,626						
	人員配置数	2.5人	2.5人	1.8人						
	人件費(千円)	19,105	19,713	15,339						
	協働のパートナー	鎌倉・大船警察署	鎌倉・大船警察署	鎌倉・大船警察署						
		鎌倉・大船交通安全協会他	鎌倉・大船交通安全協会他	鎌倉・大船交通安全協会他						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	39,472	45,058	37,965						
	市民1人当りの経費(円)	222	254	214						
	対象者1人当りの経費(円)	222	254	214						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	横浜市	横須賀市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	逗子市		
	人口(人)	173,448	3,703,258	409,340	418,417	237,418	258,076	57,868		
	死傷者数(人)	777	14,438	2,056	2,144	796	1,722	241		
	人口千人当たり死傷者数	4.48	3.90	5.02	5.12	3.35	6.67	4.16		
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
市内交通事故発生件数	◎	目標値	900	900	900	900	900			
		実績値	859	756	720	674				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退										

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止						
交通安全対策事業	20,367	交通安全対策事業	17,797	今後の方向性	A	理由・手法	市内の交通関係機関、団体等と連携・協力し、総合的・効果的な交通安全対策を推進する。			
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	本市の交通事故は、高齢者・二輪車・自転車の関係する事故が、高い割合を占めている。												
課題解決のための取組	警察署等の関係機関・団体と連携しながら、交通安全キャンペーンや交通安全教室を実施した。「鎌倉市自転車の安全利用を促進する条例」に基づく、「鎌倉市自転車安全総合推進計画」の運用を開始した。							取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	依然として、高齢者・二輪車の関係する交通事故発生件数が高い割合を占めている。												
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	子どもから高齢者まで、各世代に応じた交通安全教育の充実。自転車の安全な利用の促進に関する施策の促進。							➡		A		※○事業完了	

評価者名

市民安全課長

高木 明

